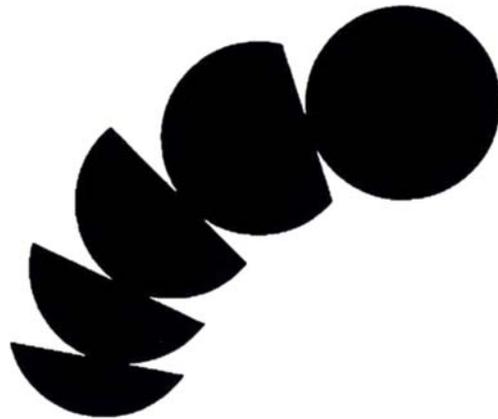


第 29 回テニス学会

The 29th CONFERENCE OF TENNIS SCIENCE

期 日 平成 29 年 12 月 9 日 (土) ~12 月 10 日 (日)

会 場 慶應義塾大学日吉キャンパス



JAPAN SOCIETY
ON TENNIS SCIENCE

主 催 日本テニス学会

協 賛 株式会社ダートフィッシュ・ジャパン
株式会社ダンロップスポーツマーケティング
ウインザー商事株式会社
株式会社文成印刷
株式会社ディケイエイチ
アーカイブティップス株式会社
株式会社大修館書店
株式会社ロジカルプロダクト
テニスバドミントンショップ ラック日吉店
株式会社 庭球工房
ダイドードリンク株式会社
ヨネックス株式会社

大会日程

12月8日(金)

18:00-19:30	運営委員会	慶應義塾大学体育研究所 2階
-------------	-------	----------------

12月9日(土)

9:00 -	受付開始	来往舎 1階 エントランス
9:45 - 9:55	開会挨拶	来往舎 1階 シンポジウムスペース
10:00-10:45	一般研究(口頭発表①)	来往舎 1階 シンポジウムスペース
10:45-11:00	会場移動	
11:00-12:00	一般研究(オンコート①)	テニス大会会場
12:00-13:30	ランチブレイク	例: 食堂棟(学生食堂)
13:30-15:00	特別講演	来往舎 1階 シンポジウムスペース
15:00-15:30	コーヒーブレイク	来往舎 1階 エントランス
15:30-17:00	シンポジウム	来往舎 1階 シンポジウムスペース
17:15-19:15	懇親会	食堂棟(学生食堂)

12月10日(日)

8:45 -	受付開始	来往舎 1階 エントランス
9:00 - 9:30	ポスター閲覧	来往舎 1階 ポスター会場
9:30 - 10:09	一般研究(ポスター)	来往舎 1階 ポスター会場
10:09-10:30	コーヒーブレイク	例: 食堂棟(学生食堂)
10:30-11:30	一般研究(口頭発表②)	来往舎 1階 ポスター会場
11:30-12:00	一般研究(口頭発表③)	来往舎 1階 ポスター会場
12:00-13:15	ランチブレイク	
13:15-13:35	一般研究(オンコート②)	テニス大会会場
13:40-15:30	テニス大会	テニス大会会場
15:30-15:40	表彰式	テニス大会会場
15:40-15:45	閉会挨拶	テニス大会会場

慶應義塾大学日吉キャンパスマップと交通アクセス

■住所 : 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

■アクセス：日吉駅（東急東横線、東急目黒線/横浜市営地下鉄グリーンライン）徒歩 1分

※東急東横線の特急は日吉駅に停車しません。ご注意ください。

■主要駅からのアクセス



■空港からのアクセス

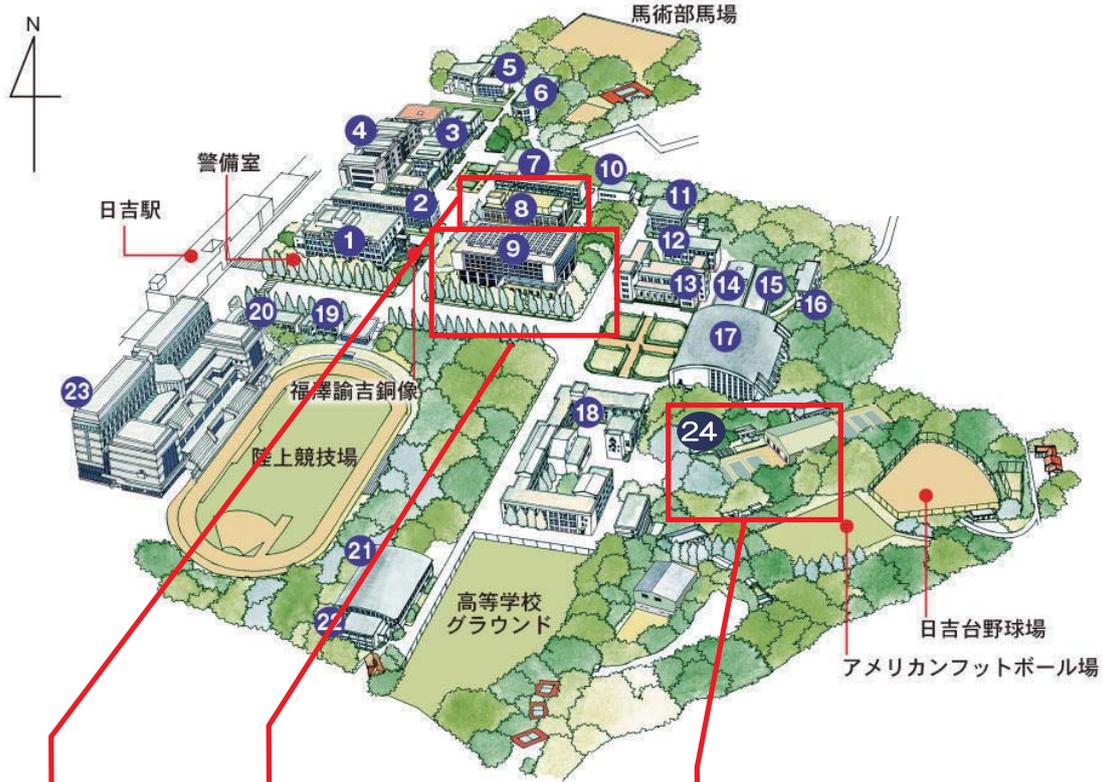


※武蔵小杉駅の成田エクスプレスの改札から東急東横線の改札までは徒歩 15分ほどあります。

※各空港から首都圏の主要箇所へリムジンバスを利用することも可能です。詳しくは以下の website をご参照ください。

→ 羽田空港：http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/access/bus/according_to_direction.html

→ 成田空港：<https://www.narita-airport.jp/jp/access/bus/>



■ 懇親会会場
 (食堂棟：学生食堂)

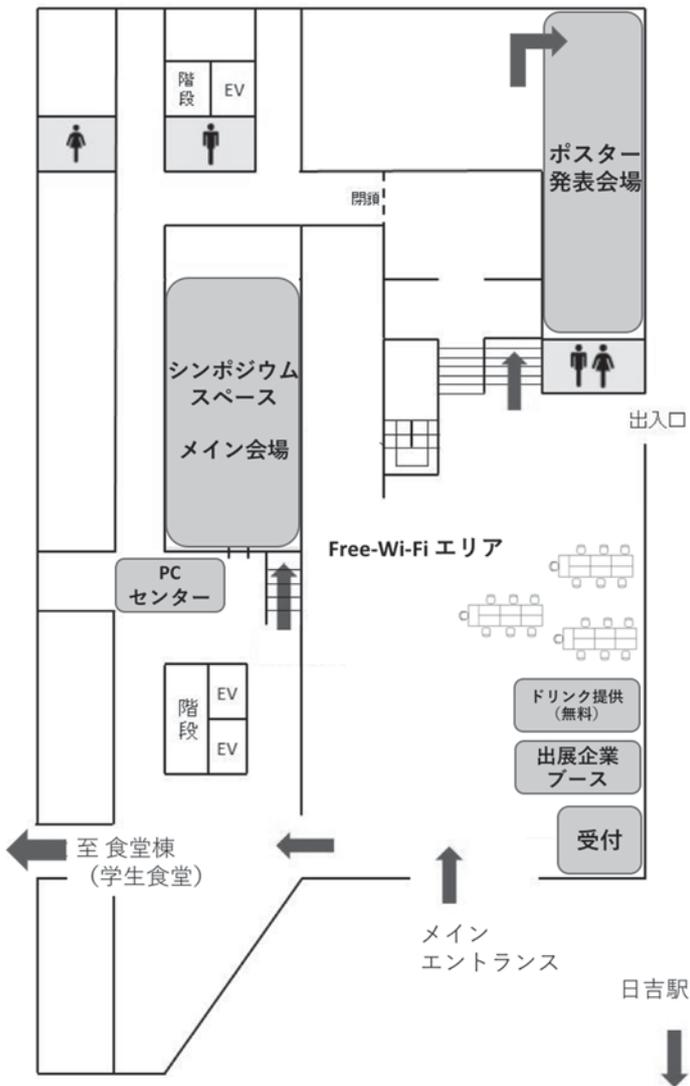
■ テニス大会会場
 オンコート発表会場

■ 学会大会会場
 来往舎 1階シンポジウムスペース
 一般口頭発表・ポスター発表会場



■学会大会会場案内（9：来往舎1階）

会場マップ



8： 食堂棟（学生食堂）

懇親会会場、昼食（土曜日のみ）

9： 来往舎（1階）

学会大会会場、企業展示ブース、

ドリンク提供ブース

15： 体育研究所（前日の運営委員会会場）

23： 協生館

コーヒーショップ、コンビニエンスストア、

アイリッシュパブ

24： テニスコート

オンコート発表会場・テニス大会会場

（当日大会会場から誘導いたします）

※クロークは受付にてお申し付け下さい。

参加される方へのお知らせ

1. 学会大会参加の申込み

今大会への参加は、事前申込み制になっています。また、学会大会期間中の当日参加申込みも可能です。

《学会大会参加費》

事前申込み	正会員：5,000 円 学生正会員：3,000 円 非会員：7,000 円 非会員学生：5,000 円
当日申込み	正会員：6,000 円 学生正会員：4,000 円 非会員：8,000 円 非会員学生：6,000 円
テニス大会（小山秀哉杯）参加費	無 料
懇親会 ※料理等の都合上、可能な限り事前 申込みにご協力ください。	会員、非会員問わず 事前申込み：一般 3,000 円 学生 1,000 円 当日申込み：一般 4,000 円 学生 2,000 円

2. 学会大会参加申込み手順

1) 参加申込書の提出 締切：平成 29 年 9 月 12 日（火）→平成 29 年 9 月 29 日（金）まで延長
すでにお送りしております第 29 回テニス学会参加申込書に必要な事項を記入の上、大会事務局まで e-mail に添付してお送りいただくか、必要事項を直接ご記入の上送信ください。学会ホームページより、参加申込書のダウンロードが可能です。 【第 29 回学会事務局】 e-mail：conf-29@jsts.cc

2) 学会大会参加費の納入

お支払いは、ゆうちょ銀行での支払になります。すでにお送りしました郵便振込書をご使用ください。複数名まとめたの支払も可能です。

※上記 1) および 2) での申込みはすでに終了しております。

3) 当日参加の場合

学会大会当日、受付でお申込みください。

本プログラムは当日忘れずにお持ちください。

3. 受付

大会 1 日目：12/9（土） 9:00 受付開始 於：慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 1F	学会大会参加事前申込みの方、ならびに学会大会・懇親会当日参加申込みの方の受付を行います。また、テニス大会（小山秀哉杯）への参加受付を行います。
大会 2 日目：12/10（日） 8:45 受付開始 於：慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 1F	学会大会参加事前申込みの方、ならびに学会大会当日参加申込みの方の受付を行います。また、テニス大会（小山秀哉杯）への参加受付を行います。

当日参加申込みの方は、受付時に、参加費等のお支払いをお願いいたします。当日、日本テニス学会に入会された方は、会員参加費にてご参加いただけます。大会参加事前申込みをされた方は、出席をお届けください。また受付にて全員の方に名札をお渡ししますので、お名前をご記入の上、見やすいところにお付けください。

4. テニス大会（小山秀哉杯）

12/10（日）に、学会員の交流と親睦を目的としてダブルスを中心にテニス大会を開催します。上位入賞者には景品を用意しております。開始時刻の10分前までにテニスコートにお集まりください。テニスコートはアウトドアおよびインドアで、サーフェスはハードコートです（場所は4ページをご参照ください）。

なお、試合参加中に気分が悪くなった場合には、早急にお近くのスタッフにお伝えください。また、大会中に発生した事故および傷害につきましては自己責任とさせていただきます。休息や水分補給などは各自でこまめにお取りください。

5. 懇親会

12/9（土）には、参加された方の親睦のために懇親会を開催します。当日の参加も可能です。受付にてお申込みください。

6. 昼食

昼食は各自でご準備ください。大学生協食堂（土曜日のみ）やコンビニエンスストア（協生館1階）があります。2日目の日曜日は、食堂棟（学生食堂）が営業しておりませんので、予めご準備いただくか、近隣のコンビニエンスストア等をご活用ください。

7. 宿泊

宿泊は各自でご予約ください。

8. 公認指導者更新のための研修ポイント

学会に参加されますと「公認指導者更新のための研修ポイント」が付与される予定です（現在申請中）。ポイント付与をご希望の方は受付時に「研修・実習活動実績証」カードをご提出ください。カードの返却は、提出日の夕方となります。付与されるポイント数は学会ホームページをご覧ください。

9. 研究奨励賞

研究奨励賞は、テニス学会において優れた研究発表を行った若手研究者・指導者に、今後さらにその大成を期し、研究・指導振興の一助となることを目的として設置されたものです。選考対象は、第29回テニス学会一般研究発表者のうち、年齢が35歳以下の発表者です。運営委員による選考を行い、受賞者には表彰状と金一封の進呈があります。表彰式で授与を行います。

<学会大会に関するお問い合わせ>

第29回テニス学会大会事務局 慶應義塾大学体育研究所 村松憲、坂井利彰、稲見崇孝

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

TEL：045-566-1068 E-mail: conf-29@jsts.cc

発表者の方へのお知らせ

■口頭発表

- ・「口頭発表」は、発表 10 分、質疑 5 分の計 15 分でお願いします。進行は座長に一任ください。テニス学会は創立当初から、「現場と研究のギャップを埋める」というコンセプトを掲げてきました。「研究結果を現場で活用できるように心がけよう、提言を行おう」という思いがあったのですが、実際には、「有意差が出なかった」「データ数が少なかった」「ここまで言ったら拡大解釈と言われる恐れがある」等の理由から、現場に向けた具体的なメッセージを発信するには至らないケースも多かったと思います。そこで本大会は、データや事例に直接的に基づく「結果」「考察」とは別に、スライドの最後に「現場への提言」（名称はこの通りでなくても構いません）という 1 枚もしくは数枚を作ってください、「現場でこのように応用できるかもしれない」という発表者の方の思いを自由に発信していただきたいと思えます。座長にもあらかじめこの点を理解していただいておりますので、安心して提言を行ってください。実りある学会大会にするためにご協力をお願いいたします。
- ・配布資料がある場合は 100 部準備してください。配布資料には、演題名、演者氏名、所属を明記してください。
- ・口頭発表では、学会事務局の用意する共用 PC（Windows PC）での発表、もしくは持込 PC での発表をお選びいただけます。受付時にどちらで発表されるかをお伝えください。

✓共用 PC を使った場合の注意

- ・発表セッション開始の 1 時間以上前（口頭発表①で発表される方は 9：30 頃を目処に作業を完了してください）までに学会大会会場来往舎 1 階シンポジウムスペース前の PC センターにてスライドをご提出ください。USB メモリなどで発表資料（Microsoft Office Power Point ファイル）をお持ちいただき、PC センターに提出ください。お持ちいただいた USB メモリなどのメディアはその場でお返しします。
- ・動画や共用 PC にデフォルトでインストールされていないソフトウェアを使用する場合は持込 PC での発表をおすすめします。
- ・発表データを作成する際、使用するフォントは windows 標準のものをご使用ください。特殊なフォントを使用すると文字ズレやレイアウト崩れの原因となります。
- ・動画は発表データと合わせてフォルダにまとめてから PowerPoint に埋め込みを行ってください。
- ・Microsoft Office Power Point 2013 がインストールされた PC を準備しております。

✓持込 PC を使った場合の注意

- ・受付時、持込 PC にて発表する旨を受付へお伝えください。
- ・持込 PC を使用して発表される場合、パソコンの映像出力端子は HDMI もしくは VGA（15pin）となります。最近の薄型 PC にはこの端子が付いていないことも多く、変換ケーブルが必要になる場合があります。その場合は必ず必要なケーブルをご持参ください。事務局でご用意いたしかねます。万が一動作しない場合に共用 PC をお使いいただくことができます。前項目の“共用 PC を使った場合の注意”をご覧ください、共用 PC でも動作可能な準備をお願いします。

- ・プログラムをご確認いただき、ご自身の前の発表者が発表を始めた段階で持込 PC（必要なケーブルを含む）を会場前方にあります「次演者席」前方の PC ブースにご提出ください。前の発表者の発表が終了した段階でディスプレイ画面の切り替え作業を行います。口頭発表のスムーズな進行にご協力ください。
- ※Apple 社製 PC では変換コネクタが必要です。HDMI や VGA のアダプターを必ずご持参ください。
- ※タブレット端末による発表はできません。

※持込 PC の場合、スクリーンセーバーや省電力設定、通知設定はあらかじめ解除しておいてください。解除されておらずと発表中にこれらが作動し、進行に影響する可能性があります。

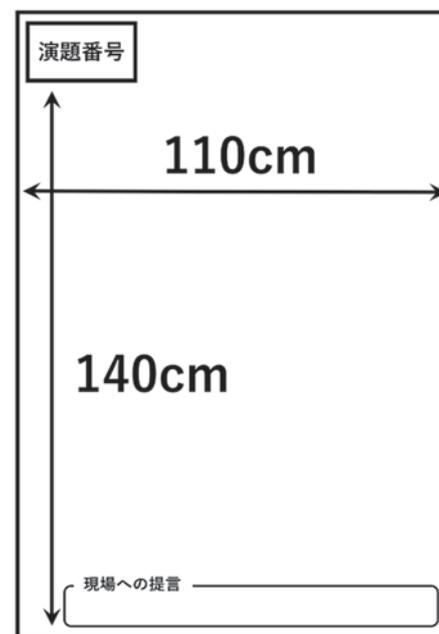
※作成いただいたデータは他の PC で読み取れない可能性があります。他の PC でも起動するかどうかをあらかじめ確認ください。

■オンコート発表

- ・オンコート発表の発表時間は、発表 20 分、質疑応答 10 分の合計 30 分です。発表時間には準備などが含まれます。また参加体験型の発表を希望される発表者およびオーディエンス用にテニスシューズおよびテニスラケットの貸出を行います。参加を希望される方はオンコート発表会場のスタッフへお申し出ください。ボールおよび 1-2 名の学生スタッフは大会事務局で準備することが可能ですので事前に第 29 回 テニス学会事務局へご連絡ください。
- ・オンコート発表の会場は 4 ページをご参照ください。

■ポスター発表

- ・本大会ではポスター発表にも座長が 1 人割り当てられ、発表者 1 人に対して発表 2 分、質疑応答 1 分の合計 3 分を準備しています。進行は座長に一任ください。上記「口頭発表」部分に記載しましたように、本大会では研究結果を実践の場に役立てることを重視しておりますので、ポスターの一部にも「現場への提言」を盛り込んでくださいますよう、お願いいたします（右図例を参照ください）。詳しくは上記“口頭発表”欄を参照ください。
- ・ポスターは 12 月 9 日（土）もしくは 10 日の朝 9 時までに掲示を完了してください。
- ・演題 1 つに対して 1 枚のポスターパネルが用意されます。ポスターパネルのサイズは横 110cm×縦 140cm です。ポスター掲示用の画鋏は学会が準備します。左上角には大会事務局が用意する演題番号を貼付します。ポスターには、演題名、演者、共同研究者、所属を各自記載してください。
- ・ポスターは 12 月 10 日（日）の正午までに撤去願います。所定の時間経過後に残されたポスターは、大会事務局にて処分させていただきます。



◎発表時間の厳守にご協力ください。

大会プログラム

大会前日：12月8日（金曜日）

18：00－19：30 運営委員会

体育研究所 2階講義室

1日目：12月9日（土曜日）

9：00－ 受付 学会大会・懇親会・テニス大会

来往舎 1階エントランス

開会挨拶 司会：坂井利彰（慶應義塾大学）

来往舎 1階シンポジウムスペース

9：45－9：50 会長挨拶 佐藤 雅幸（テニス学会会長）

9：50－9：55 皆様へのお願い 村松 憲（慶應義塾大学・第29回テニス学会事務局）

一般研究発表 口頭発表① 座長：道上静香（滋賀大学）

10：00－10：15 演題番号 O-1-1：

「テニスにおけるフォアハンドストロークのラケットのスイングとボールの回転数の関係」

○岡村修平（鹿屋体育大学大学院）， 柏木涼吾（鹿屋体育大学大学院）， 村上俊祐（鹿屋体育大学大学院）
高橋仁大（鹿屋体育大学）

10：15－10：30 演題番号 O-1-2：

「テニスのゲームでのラリーにおけるグラウンドストロークのボールの速度及び回転数」

○柏木涼吾（鹿屋体育大学大学院）， 岡村修平（鹿屋体育大学大学院）， 村上俊祐（鹿屋体育大学大学院）
高橋仁大（鹿屋体育大学）

10：30－10：45 演題番号 O-1-3：

「なぜプロは試合中にラケットを替えるのか – ストリングの武器としての性能と弦楽器としての性能の
メカニズム（実験と理論に基づく考察） –」

○川副嘉彦（川副研究室）

会場移動

10：45－11：00 来往舎 1階エントランス → テニス大会会場

一般研究発表 オンコート発表① 座長：高橋仁大（鹿屋体育大学） テニス大会会場（オンコート会場）

11：00－11：30 演題番号 C-1-1：

「まな板を使った練習方法」

○佐藤淳一（東洋学園大学）

11：30－12：00 演題番号 C-1-2：

「トスの高さや打点の精密な測定システム」

○弓野憲一（弓野教育研究所）

ランチブレイク

12:00-13:30 ランチブレイク&コーヒーブレイク

特別講演 司会：坂井利彰（慶應義塾大学）

来往舎1階シンポジウムスペース

13:30-15:00 植田実氏（日本テニス協会 強化本部本部長）

『テニスで学ぶ術』

ブレイクタイム

15:00-15:30 コーヒーブレイク

シンポジウム 『データ活用最前線』

司会：村松 憲（慶應義塾大学）

来往舎1階シンポジウムスペース

15:30-17:00 三橋大輔氏（筑波大学体育系准教授、筑波大学硬式庭球部監督）

（日本テニス協会強化本部/強化情報・科学委員会委員長）

『データ活用に関する実際』

池田亮氏（日本テニス協会強化本部/強化情報・科学委員会副委員長）

（次世代ターゲットスポーツ育成支援事業コーディネーター）

『日本テニス協会ナショナルチームにおける取組』

坂井利彰氏（慶應義塾大学体育研究所講師、慶應義塾大学体育會庭球部監督）

（日本テニス協会強化本部/強化情報・科学委員会委員）

『データを活用した育成戦略モデル』

※ディスカッション

植田実氏（日本テニス協会 強化本部本部長）

懇親会

食堂棟（学生食堂）

17:15-19:15

2日目：12月10日（日曜日）

- 8：45－ 受付 学会大会・テニス大会 来往舎1階エントランス
- 9：00－9：30 ポスター閲覧 来往舎1階ポスター発表会場
- 一般研究発表 ポスター発表① 座長：松本健太郎（東海学園大学） 来往舎1階ポスター発表会場
- 9：30－9：33 演題番号 P-2-1：
「テニスのダブルスにおけるゲーム分析－自信度の高いショットの出現頻度に着目して－」
○武田守弘（福山平成大学）
- 9：33－9：36 演題番号 P-2-2：
「ある大学男子テニス選手の競技力向上の過程を探る－精神面と戦術面に注目して－」
○高橋仁大（鹿屋体育大学），岡村修平（鹿屋体育大学大学院），柏木涼吾（鹿屋体育大学大学院），
村上俊祐（鹿屋体育大学大学院）
- 9：36－9：39 演題番号 P-2-3：
「フォアハンドグラウンドストロークにおけるコースの打ち分けが打点に与える影響」
○村田宗紀（国立スポーツ科学センター）
- 9：39－9：42 演題番号 P-2-4：
「テニスのサービス速度と上肢・下肢パワーの関係性について」
○川上諒（大阪体育大学大学院），宮地弘太郎（大阪体育大学），梅林薫（大阪体育大学）
- 9：42－9：45 演題番号 P-2-5：
「大学テニス授業におけるスマートテニスセンサー使用の有効性に関する一考察
－フォアハンドストロークの上達過程から－」
○岩嶋孝夫（東京都市大学）
- 9：45－9：48 演題番号 P-2-6：
「スポーツファーマシストによるドーピング防止活動」
○渡邊美月（法政大学）
- 一般研究発表 ポスター発表② 座長：内城寛子（富士大学） 来往舎1階ポスター発表会場
- 9：48－9：51 演題番号 P-2-7：
「テニス国際審判員におけるストレッサーの検討」
○村上貴聡（東京理科大学），平田大輔（専修大学），阪田俊輔（九州大学大学院）
- 9：51－9：54 演題番号 P-2-8：
「ライフスキルと集団凝集性から見る大学テニス部員の類型化－潜在テニス分析によるアプローチ－」
○野沢絵梨（慶應義塾大学），大谷俊郎（慶應義塾大学）
- 9：54－9：57 演題番号 P-2-9：
「高齢者へのプレイステイを活用した健康増進活動に関する事例報告」
○柿田 茂（Kポイント・テニスコミュなんじゃもんじゃ）

9：57－10：00 演題番号 P-2-10：

「ソフトテニス競技におけるサーブ前のルーティンが心理的状态とパフォーマンスに与える影響」

○猪俣 克（日本大学大学院），高橋正則（日本大学）

10：00－10：03 演題番号 P-2-11：

「砂入り人工芝コートを活用した日本テニス選手の育成・強化のための効果的な段階的指導法の提案」

○道上静香（滋賀大学），道慶知子（テニスガーデン高槻），細木祐子（園田学園女子大学），
宮地弘太郎（大阪体育大学），中川雅央（滋賀大学）

10：03－10：06 演題番号 P-2-12：

「第29回ユニバーシアード競技大会（2017／台北）における日本女子テニスチームの
混合ダブルス金メダル獲得までの強化活動事例」

○道上静香（滋賀大学），細木祐子（園田学園女子大学），宮地弘太郎（大阪体育大学），
北崎悦子（筑波大学大学院）

10：06－10：09 演題番号 P-2-13：

「第29回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）における男子チームの取り組み事例」

○宮地弘太郎（大阪体育大学），道上静香（滋賀大学），細木祐子（園田学園女子大学），
北崎悦子（筑波大学大学院），北村哲（びわこ成蹊スポーツ大学），小屋菜穂子（九州共立大学），
村田宗紀（国立スポーツ科学センター）

ブレイクタイム

10：09－10：30 コーヒーブレイク

一般研究発表 口頭発表② 座長：高橋正則（日本大学）

来往舎1階シンポジウムスペース

10：30－10：45 演題番号 O-2-1：

「テニスのラリーにおける個人戦術の指導の実践知に関する事例的研究

国際レベルで活躍した元女子テニス選手を指導したコーチの語りを手がかりに」

○北崎悦子（筑波大学大学院），會田宏（筑波大学）

10：45－11：00 演題番号 O-2-2：

「テニスの試合前のサービス素振り効果－試合前に行う素振りがサービススピードアップ－」

○山田龍彦（国士舘大学）

11：00－11：15 演題番号 O-2-3：

「テニス選手におけるサーブ成功映像の視聴が心理的パフォーマンスに与える影響」

○相羽枝莉子（九州大学大学院）

11：15－11：30 演題番号 O-2-4：

「ICTを活用してリズムミックサーブ・スキルを伸ばす」

○弓野憲一（弓野教育研究所）

一般研究発表 口頭発表③ 座長：武田守弘（福山平成大学）

来往舎1階シンポジウムスペース

11：30－11：45 演題番号 O-2-5：

「テニスのサーブ時における肩の状態に関する検討」

○赤澤淳（明治国際医療大学）

11：45－12：00 演題番号 O-2-6：

「利用件数からみるトレーナールーム運営における課題検討」

○藤原俊輔（兵庫県テニス協会・段医院リハビリテーション科），

大西真由（兵庫県テニス協会・段医院リハビリテーション科）

ランチブレイク

12：00－13：15 ランチブレイク&コーヒーブレイク

日曜日は、食堂棟（学生食堂）が営業しておりません。予めご準備いただくか、
近隣のコンビニエンスストア等をご活用ください。

一般研究発表 オンコート発表② 座長：村松憲（慶應義塾大学） テニス大会会場（オンコート会場）

13：15－13：35 演題番号 C-2-1：

「テニスとリズム系ダンスにおける良い動きの獲得と指導法の共通性について」

○生関文翔（安田女子短期大学），友末亮三（安田女子大学）

テニス大会 進行：平田大輔（専修大学）

テニス大会会場

13：40－15：30

表彰式 司会：坂井利彰（慶應義塾大学）

テニス大会会場

15：30－15：40 奨励賞、テニス大会入賞者の発表

佐藤 雅幸（テニス学会会長）

閉会挨拶

テニス大会会場

15：40－15：45 村松 憲（慶應義塾大学・第29回テニス学会事務局）